

## 平成27年度 国民の森林づくりや森林環境保護に功労のあった者に対する東北森林管理局長感謝状の贈呈について

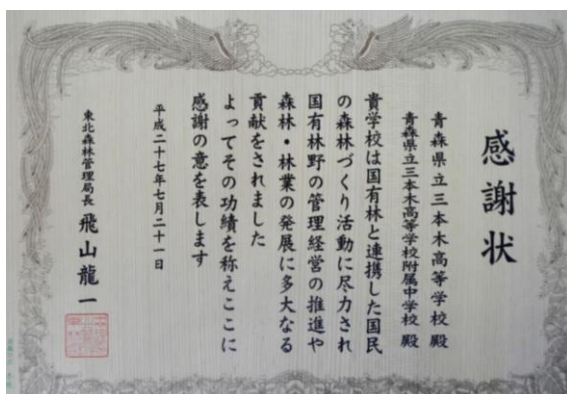
平成27年7月21日11時から、青森県立三本木高等学校・附属中学校体育館において、東北森林管理局長感謝状を贈呈しました。

当日は、終業式で高校、中学校の全校生徒が集まる中、本局長から森林づくりや森林環境保護に対し多大な功労のあった方々に対し贈られる感謝状を丹藤卓司三八上北森林管理署長から福井武久三本木高校校長へ贈呈し、日頃の森林づくり活動への貢献をたたえました。

同校は、平成21年3月に協定した「三本木 夢と生命（いのち）の森（遊々の森）」において、植樹活動、春3回・秋3回の林業体験（下草刈り・枝打ち・間伐等）、森林及び川沢を利用した森林教室やトレッキング、植栽木の生長調査などの取組みや各種調査及び研究等を行い、その成果を東北森林管理局主催の森林・林業技術交流発表会で成果報告を行うなど、対外的にも情報発信して来ています。

今回の感謝状は、この遊々の森や国有林を活用した活動により、人々の生活と環境との関係について学ぶだけでなく、森林・林業の普及啓発にも大きく貢献しており、同校の生徒、職員及び保護者が一体となって展開する森林環境学習の波及効果が、今後、地域や世代を超えて益々大きくなるものと期待し贈られたものです。

最後に、福井校長先生より「本来感謝状を贈らなければならないのは本校であり、フィールドの提供をしていただいた森林管理署、活動の支援をしてくださった同窓会、PTAフォレスト委員会等に対し感謝するとともに、今後も引続きのご協力、ご支援の元、この活動を継続していきたい。」とお礼の言葉がありました。



東北森林管理局長感謝状



三本木高校校長へ三八上北森林管理署長から伝達